

かわねほんちょう 議会だより

第15号

平成21年8月発行

発行 / 川根本町議会
編集 / 議会だより
編集委員会



水質生き物調査（境川）



河川美化

もくじ

- 6月議会報告2
- 臨時議会報告4
- 一般質問5~11

6月議会報告

◎繰越明許費計算書 について（報告）

今回の繰越明許は、平成20年度国の補正予算に伴う事業が主なものです。

地域活性化・生活対策臨時交付金、定額給付金、子育て応援特別手当支給事業などですが、国の第2次補正予算及びその財源となる関連法案が平成21年3月4日に成立したため、本町では3月補正において予算化したことから年度内の完了が難しいため繰越明許となりました。

◎事故繰越計算書について（報告）

ニュー久保山施設等解体工事については、地権者との協議に不測の日数を要し、年度内完成が難しくなったため548万8千950円を繰越すものです。

第2回定例会が6月25日に開会され、提出された報告2件を了承し、条例の一部改正1件、一般会計補正予算、国民健康保険事業補正予算を可決し、追加議案として提出された一般会計補正予算、工事請負契約1件を7月1日に原案通り可決しました。

平成20年度川根本町一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					
					既収特定財源	未収特定財源			一般財源	
						国県支出金	地方債	その他		
円	円	円	円	円	円	円	円	円		
2 総務費	2 企画費	テレビ共同受信施設視聴解消事業	3,000,000	3,000,000	0	2,000,000			1,000,000	
		定額給付金給付事業	146,799,000	146,799,000	0	146,799,000				
3 民生費	1 社会福祉費	授産施設改修事業	10,298,000	10,298,000	0	9,000,000			1,298,000	
		福祉センター改修事業	23,100,000	23,100,000	0	21,000,000			2,100,000	
	2 児童福祉費	地域子育て支援拠点整備事業	1,155,000	1,155,000	0	1,000,000			155,000	
		子育て応援特別手当給付事業	3,060,000	3,060,000	0	3,060,000				
4 衛生費	1 保健衛生費	感染症対策事業	4,402,000	4,402,000	0	4,000,000			402,000	
		医療機器整備事業	3,150,000	3,150,000	0	2,100,000			1,050,000	
6 農林水産業費	2 林業費	基幹作業道維持補修事業	14,000,000	14,000,000	0	11,500,000			2,500,000	
		町有林間伐作業業務委託事業	8,542,000	8,542,000	0	7,760,000			782,000	
		林道維持改良事業	51,500,000	51,500,000	0	46,687,000			4,813,000	
7 商工費	1 商工費	商店街活性化事業	6,300,000	6,300,000	0	6,000,000			300,000	
		観光施設整備事業	19,748,000	19,748,000	0	16,200,000			3,548,000	
		ウッドハウスおろくぼ改修事業	5,950,000	5,950,000	0	5,000,000			950,000	
8 土木費	2 道路橋りょう費	町道維持修繕事業	26,500,000	26,500,000	0	21,100,000			5,400,000	
		道整備交付金事業 町道野志本下村線舗装工事	2,200,000	2,200,000	0	1,000,000	450,000		750,000	
		道整備交付金事業 町道小長井田代線舗装工事	2,200,000	2,200,000	0	1,000,000	450,000		750,000	
		町道排水施設改良事業	3,000,000	3,000,000	0	2,700,000			300,000	
9 消防費	1 消防費	高規格救急車修繕事業	2,000,000	2,000,000	0	1,500,000			500,000	
10 教育費	1 教育総務費	私立幼稚園地震対策緊急整備事業	20,000,000	20,000,000	0	20,000,000				
		2 小学校費	学校施設改修事業	32,350,000	32,350,000	0	27,220,000			5,130,000
		4 社会教育費	移動図書館車両更新事業	15,145,000	15,145,000	0	14,000,000			1,145,000
			文化会館施設改修事業	16,992,000	16,992,000	0	12,200,000			4,792,000
合計			421,391,000	421,391,000	0	382,826,000	900,000	0	37,665,000	

◎川根本町附属機関設置条例の一部を改正する条例

川根本町総合計画審議会	基本構想による事業の推進を図るための総合計画策定に関する事務
川根本町総合計画審議会	基本構想による事業の推進を図るための総合計画策定に関する事務
川根本町まちづくり基本条例策定委員会	町まちづくり基本条例策定に関する事務

◎平成21年度一般会計補正予算(第1号) 補正額 131万9千円の増額 補正後の額 53億1千531万9千円 今回の補正予算は、自然エネルギー活用機器設置費補助金の追加、

緊急雇用創出事業臨時特別対策事業費補助金への財源更生及び公共施設敷地周辺景観整備委託料の追加、ふるさと雇用再生特別対策事業費補助金を活用したエコツーリズム推進事業委託料の追加、地方の元気再生事業の追加

電源立地地域対策交付金の財源更生などが主なものです。 企画費は、563万4千円の増額です。川根本町による仁川・世界都市祝典出展事業に関する旅費及び、需要費等を19万4千円追加するものと、自然エネルギー活用機器設置費補助金を367万円追加です。 商工費は、1千133万3千円の増額です。富士山静岡空港周辺地域観光振興研究会における仁川世界都市祝典出展事業に関する経費、塩郷駅前駐車場整備工事に伴う委託料等、エコツーリズム推進事業費委託料の追加合わせて903万3千円と、地方の元気再生事業費230万円の追加です。

教育費は中央小学校プール防水工事を地域活性化・生活対策臨時交付金事業で行うため、当初計上されていた予

算から全部を減額するものが主なものです。 (訂正とお詫) 7月3日発行の議会だより速報版第29号に、誤字がありました。 【補正予算】の文章中、誤「塩郷駅前射撃場整備工事」正「塩郷駅前駐車場整備工事」訂正してお詫いたします。

◎平成21年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

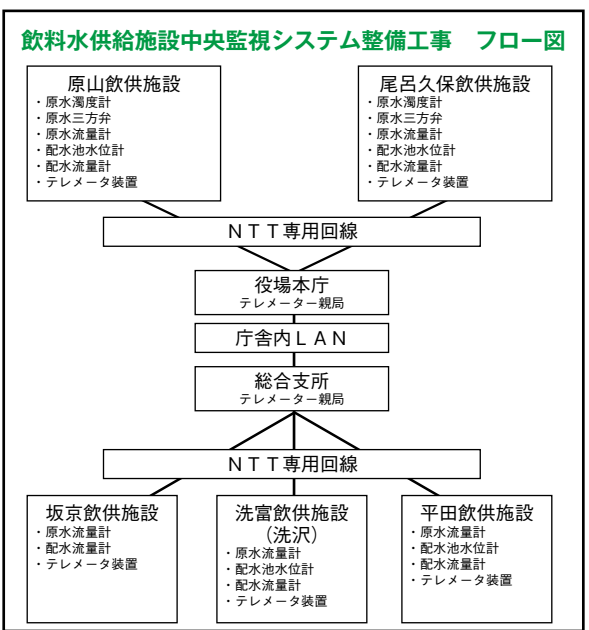
補正額 2千755万1千円の増額 補正後の額 10億7千855万1千円 国保税の本算定にあたり、過去の給付実績と今年度の執行状況を考慮し、前年度の国民健康保険事業の実績に基づく精算と、今後の所要額・財源を再精査したことによる補正内容となっております。

主な内容は次の通りです。後期高齢者支援金は、183万8千円の減額です。前期高齢者給付金は、19万2千円

の増額です。老人保健拠出金は、1千507万円の増額です。これは、21年度の拠出金が決定したことによるものです。介護納付金は、318万7千円の減額です。これは、21年度の納付金が決定したことによるものです。償還金及び還付加算金は、1千730万8千円の増額です。これは、21年度の一般被保険者及び退職被保険者等返戻金の増額により追加するも

◎工事請負契約の締結について

工事項 平成21年度飲料水供給施設中央監視システム整備工事 契約先 日本エンジニア(株) 契約金額 5千250万円



平成21年度 地域活性化・経済危機対策実施計画

交付対象事業の名称	事業の概要（①②③を必ず明記） ①地方再生戦略又は経済危機対策との関係性）、 ②目的、③交付金を充当する経費内容
非常時飛行場外離着陸場整備	③自衛隊進出地への吹流し掲揚設備の設置費用
川根北分遣所情報収集用テレビ購入	②消防署分遣所における災害情報収集用テレビの整備 ③情報収集用テレビ、レコーダーの購入費用
公共施設（学校施設含む）テレビのデジタル化事業	公共施設及び文部科学省の補助事業で対応できない職員室等のテレビを、デジタル対応型のテレビに買い替え、又は、デジタルチューナーを設置する。
川根本町ブロードバンド整備基本方針策定事業	アンケート調査の実施、整備方法の比較検討、運営事業者の検討及び整備基本方針等の策定に要する費用を必要経費とする。
川根本町クリーンエネルギー機器導入促進事業費補助金	③太陽光発電システム、太陽熱温水器、高効率給湯器を設置した場合、設置した経費の一定費用を補助する
塵芥収集車購入事業	②老朽化した収集車両を更新し、新たなごみ収集車両の燃料の一部にBDFを使用し、地球温暖化対策に貢献をしたい。
三ツ星保育園園庭改修事業	②水はけの悪い園庭を改修し保育環境の改善を図る
身障者用トイレオストメイト整備事業（4か所）	②身障者用トイレにオストメイト機器を設置し安全・安心な生活環境を整備する。
三ツ星保育園空調機器整備事業	②保育室に空調機器を設置し、保育環境の改善を図る
子育て支援施設空調機器整備事業	②保育室に空調機器を設置し、保育環境の改善を図る
徳山聖母保育園空調機器整備費補助事業	②徳山聖母保育園ホール及び保育室に空調機器を設置し保育環境の改善を図る
町内小学校トイレ改修工事設計業務委託	③町内各小学校のトイレ改修（洋式化）工事の設計業務に要する委託費を交付対象経費とする。
町内中学校トイレ改修工事設計業務委託	③中川根中学校のトイレ改修（洋式化）工事の設計業務に要する委託費を交付対象経費とする。
北部地域振興センター太陽光発電システム整備事業	③設計監理、工事費
役場本庁舎太陽光発電システム整備事業	③設計監理、工事費
公用車更新事業	②長期間使用している公用車を環境対応車へ更新し環境対策を図る
観光パンフ作成事業	③外国語版観光パンフレット等の作成に要する費用を交付対象経費とする。
いやしの里診療所増改築工事	③診療所施設の増改築のための工事費を交付対象とする
インフルエンザ対策用品購入事業	②新型インフルエンザ対応の啓発及び備蓄不足分の確保

臨時会報告

5月28日に臨時会が開かれ、条例改正5件、介護保険事業特別会計補正予算、議員提出議案を原案通り可決しました。

◎川根本町税条例の一部改正（専決処分）

地方税法の一部改正に伴う改正です。内容は、個人住民税における住宅ローン特別控除の創設や固定資産税（土地）に係る負担調整措置の継続等です。

◎川根本町国民健康保険条例の一部改正（専決処分）

2割軽減の対象となる納税義務者の対象要件を削除し、一律に適用するものです。

◎川根本町職員の給与に関する条例の一部改正

六月に支給する一般職員の期末、勤勉手当を暫定的に0.2ヶ月分引き下げる特別措置です。

◎川根本町特別職の職員で常勤のもの給料等に関する条例の一部改正

六月支給の町長・副町長の期末手当を暫定的に0.2ヶ月分引き下げる特別措置です。

◎川根本町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正

六月支給の期末手当を0.2ヶ月分暫定的に引き下げる特別措置です。教育長は現在不在ですが、制度を統一するものです。

◎平成20年度介護保険事業特別会計補正予算（専決処分）

歳入の財源の更正です。予算額の変更はなく、9億794万5千円です。

〈議員提出議案〉

◎川根本町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

景気低迷で民間企業が相次いでボーナスカットに踏み切っていること、また当地域においての茶価の低迷など諸事情を考慮し、議員の六月支給の期末手当を、0.15ヶ月分引き下げる特別措置です。減額率は、職員、常勤特別職と同じく約10%の減額率です。



小藪侃一郎議員

質問 まず全国茶品評会に出品された皆様に敬意を表すものでございます。

昨年来の経済不況は茶業界にも影響し、どのように捉えているかお伺いします。

町長 前年比生葉生産数量88%取引単価90%荒茶量91%と昨年より金額、数量共厳しい状況です。臨機応変に生産できた茶工場は前年比で反動が少ないと思われまます。今後、強い農業づくり交付金事業、地域活性化緊急経済対策事業等を導入して対応していきたいと考えております。

質問 幅広い支援体制にするため「川根茶農工商観連携」窓口開設が必要ではないか

町長 各農家、地域あるいは経営体の頑張りをもつていかなければならない。現状の窓口あるいは窓口同士が連携をしながら本町茶業を守っていききたい。

質問 各製茶工場も懸命に努力されていますが機械の老朽化について本町の対応をお伺いします。

町長 国の新規事業国産原材料供給力強化対策事業は①生産者・荒茶加工者・茶商工業者の連携②生産者3戸以上の共同利用③取引量等の増加目標を満たすなどの条件下での農家を支援する事業で関係者へ周知し、要望等があれば支援します。

質問 重油タンク防油

提補助事業を検討するお考えはありますか

町長 消防署の調査結果も参考に担当課とも協議しながら調査検討したいと考えます。



製茶重油タンク

質問 21年度計上の茶業振興方策の取り組み具合をお伺いします。

町長 昨年度の農家意向調査等に基づき「川根本町農業振興計画（仮称）」を策定してまいります。耕作放棄地対策として①耕作放棄地の減少に向けた調査、検討への支援②放

棄地の再生・利用のため③放棄地の用途区分や地目変換への取り組み等支援してまいります。

答

○ 厳しい状況のなか強い農業づくりに対応

- ① 各窓口と連携茶業を守る
- ② 要望を協議し支援
- ③ 担当課と協議検討する
- ④ 「川根本町農業振興計画（仮称）」策定

○ 中長期的には余力は必要

- ① 純繰越金は経済対応や新たな投資に向ける
- ② 実施の方向で検討する

棄地の再生・利用のため③放棄地の用途区分や地目変換への取り組み等支援してまいります。

質問 経済産業省の「農工商連携」の本町の取り組みはいかがかお伺いします。

町長 本町においても新たな動きがあり、対応していきたいと思っております。

質問 昨今の経済環境は全ての業種・業態でこの地域にあつては特に厳しいものであります。

質問 20年度決算見込みについてお伺いします。

町長 20年度においては地方交付税等の増加や人件費等の削減並びに国の補正により充当率の高い補助事業が多く、一般財源を削減できたことにより実質収支が大きく黒字となります。20年度のみ「実質単年度収支」は1億4千600万円の黒字となります。歳入では普通交付税1億4千600万円増額、特別交付税3千400万円増額となり財政町政基金、まちづくり基金等取り崩しを抑えることができまました。歳出は事業執行における入札差金や経費節減によるものであります。

質問 まだまだ行政水準の向上・住民負担の軽減に使えたのではな

問

● 本町茶業の現状について ● 地域経済と町財政

- ① 川根茶農工商観連携窓口について
- ② 製茶工場機械の老朽化対応を
- ③ 油タンク防油提を補助事業に
- ④ 茶業振興対策の早期実施を
- ① 20年度実質収支について
- ② 地域経済界と
- ③ 定期会合の設定を



鈴木多津枝議員

問 「誰もが安心して暮らせるまち」への所信を問う

質問 所信を問う。

①「誰もが安心して住める町」について②若者定住で子どもが増えている地名保育園再開の考えは？③放課後学童クラブの場所確保を。

は北・中・南で適正配置と思う。③利用が本活が著しく困難となつた者。これに準ずる者で1カ所でもいい位。各に対し減免できる「規定があるが申請実績は無い。滞納は年々増加し国保税で20年度145世帯、3千677万円ある。



小学校入口にある放棄茶園

の活用調査・検討を支援し、障害物や雑草除去、段差解消、転作経費などを支援する。循環型農業への新たな補助創設は考えていないが、県は有機農業推進計画を策定し、町でも66名のエコファーマー認定者が持続的で環境に優しい農業に取り組んでいる。

景気動向と対策
町長 倒産は無いが小規模事業所が高齢化や採算性を見越した廃業が昨年度12件、今年度6月で2件ある。失業者はハローワーク島田管内で新規求職者1千373人、求人511人。就職280件で就業率20.39%。4月の有効求人倍率は県0.42%、全国0.46%、島田管内0.21%で、昨年0.92%からも大変下がっている。当町の平均所得は20年度239万円、所得100万～200万円が1千人、100万円以下で891人。融資枠拡大では利子補給で約200万円計上。町単独の融資はないが、売上が減少した場合など信用保証協会が保障する国の緊急保障制度を20年度に48件、21年6月で6件利用。商店街活性化で新たにプレミアム商品券補助も検討している。



休園中の地名保育園

町長 ①総合計画を指針に、特色を生かした地域づくり、安心して住み続けられる町、効率的な行政運営を進めてきた。今後は、教育・学習環境の整備、安心して子どもを産み育て高年齢になっても住み続けられる福祉施策の充実、防災・安全対策を進め、地域資源の活用、交流人口増大を町民参加、地域協働で進める体制づくりに努める。情報の公開・共有に努める。②保育園

町長 ①給食費は準要保護の6世帯10人に給付。保育料減免は生活保護・要保護世帯が対象。現在まで申請はなし。滞納は4月で12世帯16万4千円余。新たな減免は考えていない。談窓口でしっかり対応する。

質問 耕作放棄茶園対策と循環型農業支援。

町長 ①給食費は準要保護の6世帯10人に給付。保育料減免は生活保護・要保護世帯が対象。現在まで申請はなし。滞納は4月で12世帯16万4千円余。新たな減免は考えていない。談窓口でしっかり対応する。

質問 耕作放棄茶園対策と循環型農業支援。

作放棄地を25ha確認した。茶園改植や自力作業道開設に補助を実施しているが、本年度からは最大の原因である担い手確保に向けて共同体の育成や地域で取り組む集団管理体制づくり、茶以外の転作への活用調査・検討を支援し、障害物や雑草除去、段差解消、転作経費などを支援する。循環型農業への新たな補助創設は考えていないが、県は有機農業推進計画を策定し、町でも66名のエコファーマー認定者が持続的で環境に優しい農業に取り組んでいる。

答

○安心して子どもを産み育て、高齢になっても住み続けられる福祉施策の充実を進める

育・学習環境の整備、安心して子どもを産み育て高年齢になっても住み続けられる福祉施策の充実、防災・安全対策を進め、地域資源の活用、交流人口増大を町民参加、地域協働で進める体制づくりに努める。情報の公開・共有に努める。②保育園

町長 昨年の調査で耕



原田全修議員

問

● 町内の入学児童数の減少は著しい。教育環境をどう整えるのか
● 出産ほう賞制度や子育て環境の改善で子供を増やす施策が重要ではないか

何としても生徒数を確保していかねばならない。高校に併設した中学校の形は青部バイパスが完成する時点で焦点を当てた考え方

【質問】 川根本町行政改革集中プランでは「減少を続ける小学校児童数に対応するため、より良い教育環境の整備の観点から、小学校の適正規模について平成18から22年度の間で調査・検討する。」としている。検討状況を伺う。
【町長】 5月1日現在の小学校児童数は342人、平成27年度は232人と6年間で110人の減少。中川根南部小学校は平成22年度から1学級が複式学級に、平成24年度には2学級となる可能性がある。南部小の保護者の皆様には状況説明に努めたい。また、第一小は平成25年度、中央小は平成27年度1学級の統合について

【質問】 22年度のところで南部小は複式学級に入っていく可能性が予測されているながら、行政改革プランでは議論されてこなかったのか。
【町長】 南部小がどうこうというよりも複式学級をどうとらえるかというところで、教育委員会の議論、有識者の会議等さまざまなことをしていくことが必要なことと考えている。
【質問】 南部小に対しての来年度については教員の加配など激変緩和ということを意識したと、県教委との対応をお願いしたい。中川根側の小学校の統合について



入学児童数の減少の著しい町内小学校

【質問】 3月議会で、私は雇用創出の上からもは、子ども農山漁村交流プロジェクト（農水省、園、幼稚園はどうあつたらいのかということを考えた議論をさせて頂き、方向が確認された段階で校舎の活用も重要な議論が望ましいと思う。
【町長】 先ず、学校のあり方として、川根本町の小学校、中学校は、3月議会で、私は雇用創出の上からもは、子ども農山漁村交流プロジェクト（農水省、園、幼稚園はどうあつたらいのかということを考えた議論をさせて頂き、方向が確認された段階で校舎の活用も重要な議論が望ましいと思う。
【質問】 この地域の教育というものは川根高校が中心にあるという意識がまず必要であろう。これは当町の教育ビジョンとしても大事なことを抱いている。ことではないか。
【町長】 学期制については、2学期制と3学期制が混在しており1国2制度。学期制を一致させるとい

答

○ 南部小学校は平成22年度から2年、3年が複式になることが想定される
○ 「ここで子供を産み育てられる」ような政策に反映し、資金も投入していく



山本信之議員

問

- 指定管理者制度について
- てん茶加工施設について
- 木質エネルギー循環モデル事業について
- 川根高校存続について

質問 ウッドハウスおろくぼ指定管理者について、指定管理者の独立採算として、町から赤字補てんはしないということでありますが、一社の収支計画書を見ますと、町の支払う委託料が計上されています。指定管理者については、賛成ですが、募集要項の中に委託料を支払うというのを加えていたかと思うのですが、町民に質問を受けている現在の状況では説明ができませんので透明性のある説明ができるようにしてほしいと思います。施策をしつかりとして、今後手順をふまえて取り組んで、ほしいと思います。

質問 てん茶振興について、町の茶業振興上、地域として各種のお茶が生産できる産地であることの必要性は近年の茶状況から判断しても、重要な点と考えます。20年6月の全員協議会に於て、3月に20年度一般会計当初予算に2億4千900万円を計上していたにもかかわらず、てん茶加工施設の建設事業を中止すると説明がありました。中止になる前に、町内の農家及び大井川農協の行政、三者の話し合いが十分行なわれていればこのような問題は回避できたのではないのでしょうか。なぜ議案として上げたのか疑問に思います。てん茶振興に対しての内容以前に手順が違うのではないかと思います。

町長 茶業の振興のためてん茶工場を造りたいという要望があり、やる気のある農業者の支援は町の施策の柱です。予算も可決して頂きました。その後、当事者から事業継続が困難になったとの申し出があり、その現実を重

質問 木質エネルギー循環モデル事業について、町長から運営体は川根本町、大井川森林組合、矢崎計器で三者で行なうと説明がありました。この計画は無理だということでした。全員協議会にあげる以前にしつかりとした手順をふまえてほしいと思います。

質問 川根高校の存続について、創立当時は500名を越える生徒が在籍しておりましたが現在では205名に減少し、このような状況が続きますと存続さえ、むずかしくなってきました。川根高校は時間的、経済的負担の解消、教育、文化、産業など地域の活性化の原点であります。平成27年度以降、再編見直しの課題があります。平成27年度以降、再編見直しの課題があります。平成27年度以降、再編見直しの課題があります。

町長 川根高校については県教育委員会が所管する学校でありますので、私の立場、視点からお答えいたします。平成17年3月「静岡県立高等学校第二次長期計画検討委員会」は県教育委員会より平成27年度までを見直した県立高等学校の在り方について検討依頼されました。その中では遠隔地の県立高等学校としての川根学校は、平成27年度までの再編の対象校とはなっておりません。私も、川根高校の学校後援会会長の立場にありますので教育活動の後援や施設充実などに努力し、地域に無くてはならない学校として、さらに支援をしてまいりたいと考えています。また、県へも課題にそって要望を行

町長 当施設は平成20年3月議会で議決を頂き、現在管理運営が行われていきます。町の行政改革大綱の指示や商工観光委員会での協議

を経て、指定管理制度を導入する方針が決定されました。通常の指定管理の手続きに沿って決定をしております。今後3年毎の協定書を見直しも含め、検証し健全な管理運営が出来るよう努めます。

町長 茶業の振興のためてん茶工場を造りたいという要望があり、やる気のある農業者の支援は町の施策の柱です。予算も可決して頂きました。その後、当事者から事業継続が困難になったとの申し出があり、その現実を重

町長 この事業は、議案として提出される以前の段階で計画を提示したものです。平成17年度から検討を重ねて、

町長 川根高校については県教育委員会が所管する学校でありますので、私の立場、視点からお答えいたします。平成17年3月「静岡県立高等学校第二次長期計画検討委員会」は県教育委員会より平成27年度までを見直した県立高等学校の在り方について検討依頼されました。その中では遠隔地の県立高等学校としての川根学校は、平成27年度までの再編の対象校とはなっておりません。私も、川根高校の学校後援会会長の立場にありますので教育活動の後援や施設充実などに努力し、地域に無くてはならない学校として、さらに支援をしてまいりたいと考えています。また、県へも課題にそって要望を行

町長 川根高校については県教育委員会が所管する学校でありますので、私の立場、視点からお答えいたします。平成17年3月「静岡県立高等学校第二次長期計画検討委員会」は県教育委員会より平成27年度までを見直した県立高等学校の在り方について検討依頼されました。その中では遠隔地の県立高等学校としての川根学校は、平成27年度までの再編の対象校とはなっておりません。私も、川根高校の学校後援会会長の立場にありますので教育活動の後援や施設充実などに努力し、地域に無くてはならない学校として、さらに支援をしてまいりたいと考えています。また、県へも課題にそって要望を行

答

- 健全な管理運営が出来るように努める
- 当事者の申し出で取下げの手続き
- 検討を重ねたが、コスト等で施設は見合せた
- 課題にそって要望を行っていく



茶祭 南



澤畑義照議員

質問 世界的経済不況の中で、茶業者は本年度収益が昨年と比較して40%減となっていて大きなショックを受けている現状である。町としてこの現象をどのようにとらえて対策を講じようとしているか伺う。

町長 茶産業農家の経営不況対策についてですが、農協の一番茶生産概況報告によりますと川根本町地域の生産概況、煎茶の取引状況ですが、生葉生産数量は前年比88%取引単価は前年比90%取引荒茶量では前年比91%と昨年より金額、数量共にきびしい状況です。



摘採風景

川根本町の共同茶工場が一番茶の状況ですが生葉数量109万4千キロの前年比88%荒茶数量25万3千キロの前年比91%荒茶平均単価では前年比91%と同じくきびしい結果となりま

した。しかしこのような厳しい状況の中においても、前年より平均単価のアップした工場も数件あります。このことは、ここ近年、産地、工場間格差が大き

いでも、前年より平均単価のアップした工場も数件あります。このことは、ここ近年、産地、工場間格差が大き

のが臨機応変に生産できた茶工場では、前年と比較しても価格の反動は少なかつたと思われま

す。町としては、昨年度実施した農家意向調査や今年度実施するマーケティング調査等を踏まえ、急激に変化している地域農業を地区に町営バスの試行

答
 ○基本目標を明確にし作成
 ○PRをして、利用を図りたい
 ○手当を支給している

取り巻く状況に迅速に対応していくため、今後の町農業振興の目指すべき方向、基本目標を明確にした「川根本町農業振興計画」を作成します。

質問 北部町営バス運行状況と問題点について
町長 町内全域の交通空白地帯を解消すべく本年4月1日から北部地区に町営バスの試行

問

- 茶産業農家の経営不況対策について
- 北部町営バス運行状況と問題点について
- 在宅介護について

運動を開始したところ
 ①既存の公共交通機関を最大限に利用し、営業に支障のないルートを検討すること
 ②公共施設や診療所へのアクセスの利便性を確保すること
 ③高齢者に対応している外出支援サービスの補完的な運行をすること、以上の3点を柱とし、町バス路線対策委員会におきまして、そのルートについて検討していただきます。開始されたばかりであるためPRをもう少しすべき、予約の柔軟な体制が必要ではないかという意見が出ております。

質問 町内には家族が障害者を介護している状況があるが介護者に対して町からの助成ができないかを問う。
町長 町には福祉介護手当を支給する制度があります。在宅の寝たきり障害者などを介護する家族等の心身的な負担を軽減するために設けられているもので65歳未満の在宅で6か月以上の寝たきりの障害者や重症心身障害者のほか、要介護3以上の老人を6カ月以上わたり在宅介護する方に対して月額7千500円の手当を支給する制度であります。



中田隆幸議員

問

緊急雇用対策での零細の方の対策は
観光入客の減少、音戯の郷の駐車場
と観光看板について

録事項変更届を準備しております。今現在、各所に訂正とか出てきており、見直しをして修正してまいりたいと考えております。

直しかけています段階で

質問 昨年度末の緊急雇用対策により、土木工事関係には多少雇用の確保はできたと思いますが、一人親方で事業を行っている大工事等の零細の方の対策を今後どのように考えておられるのかお伺いしたい。

町長 緊急雇用創出事業・ふるさと雇用再生特別対策事業の追加が出されその対応を行なっている所です。これらの事業は失業者が対象となりハローワーク利用となります。又、地域活性化・経済危機対策等臨時交付金制度としましては、建築分野の一部ですが、老人福祉・社会福祉施設・公営住宅・庁舎等の公

共施設の新設・増築・改修・除去工事の事業がメニューとして上げられております。又、町としましては、情報収集に努め、今後商工会及び事業所等との連絡調整を図っていくつもりです。

質問 富士山静岡空港が開港しましたが、新

型インフルエンザによる影響で予定より利用率が低いようですが、早くこの騒動が静まり入客が増える事を希望するところでは。さて、我が町の観光客は合併前に比べ合併後の急激な入客の減少が見られますが今後入客の上昇をどの様に考えておられるか。

H16年度 56万道の駅は無料駐車場が

3千人・H17年度 57万2千人・H18年度 57万4千人・H19年度 58万9千人・H20年度 53万6千人となっており、茶茗館・音戯の郷の入込み客は横ばい、キャンプ場・千頭駅下車は落ち込みが見られます。全体的には合併

のみに影響、数字的な急激な変化は見られないと考えております。いずれにしても、長期下落傾向です。今後、開港した静岡空港の利用客が当町へ来てもらおう為にPRをいれるところです。

質問 音戯の郷バス駐車料金徴収と道の駅について。



千頭駅周辺

川根本町観光施設入込表 (一部の施設を抜いてあります)

年度	茶茗館	森の泉	音戯の郷	やまびこ資料館	接船峡温泉会館	くのわきキャンプ場	池の谷キャンプ場	寸又峡露天風呂	寸又峡宿泊	接船峡宿泊	千頭宿泊	千頭駅下車	総計
H16	24,904	44,231	36,175	3,673	25,122	10,433	2,845	23,602	65,627	1,895	1,219	189,576	563,202
H17	23,545	44,656	34,817	4,093	26,322	10,594	2,304	21,506	62,780	1,829	1,152	200,409	572,561
H16-H17	-1,359	425	-1,358	420	1,200	161	-1,023	-2,096	-2,847	-66	-67	10,833	9,359
H16年比較	95%	101%	96%	111%	105%	102%	81%	91%	96%	97%	95%	106%	102%
H18	23,828	40,006	30,881	4,204	26,619	11,939	2,156	19,763	64,348	2,274	1,401	219,833	579,330
H16-H18	-1,076	-4,225	-5,294	531	1,497	1,506	1,171	-3,839	-5,723	229	52	30,262	16,128
H16年比較	96%	90%	85%	114%	106%	114%	76%	84%	98%	120%	115%	116%	103%
H19	25,680	39,778	32,008	3,302	24,008	12,253	1,294	17,362	58,628	1,827	1,146	232,884	589,217
H16-H19	776	-4,453	-4,167	-371	-1,114	1,820	-2,033	-6,379	-6,999	-68	-73	43,308	26,017
H16年比較	103%	90%	88%	90%	96%	117%	45%	74%	89%	96%	94%	123%	105%
H20	23,590	36,672	30,020	2,930	22,165	11,385	980	17,223	52,150	1,403	1,251	204,352	535,902
H16-H20	-1,314	-7,559	-6,155	-743	-2,957	952	-2,347	-6,379	-13,477	-492	32	14,776	-27,298
H16年比較	95%	83%	83%	80%	88%	109%	34%	73%	79%	74%	103%	108%	95%
4年平均	97%	91%	88%	99%	99%	111%	59%	80%	91%	97%	102%	113%	101%

答

- ハローワークが原則、商工会との連携調整を考えている。
- 長期下落傾向だが入客に力をいれる。
- 音戯の郷駐車場は変更届を考えている。
- 看板等は修正をしていく。



板谷信議員

問

町長の財政感覚を問う

質問 行財政運営については、緊縮財政すぎる事を再三指摘してきた。今20年度決算をひかえ、極端な次年度への繰越金が生じている。また、21年度末までに合併後13億くらいの町債残高の減となっている。急激な借金の減額は行政サービスに影響しないか。

町長 今は合併による交付税等の加配を受けている。しかし、合併算定替えも32年で本来の形に戻っていく。このことを考えれば中期的に財政運営を見ていかなければならない。**質問** 32年から特別の交付税措置がなくなるから今あるお金は使わないでは、おおよっぱ

町長 ここ数年の状況は以前の反動が来ていると理解している。今後揺れ戻しが来たときの財源として、この程度の財源は用意しておくべきではないか。**質問** 知りたいのは町長の財政感覚である。数値的には極端な黒字になっている。基本的には財政力の弱い町がどうしてそうなるのか。ただ将来に備えているという答

質問 予算編成のときはかなりのものが上

質問 織り込んできた。予算の査定の中で上がってきたものを精査して予算をつけていく。必要なサービスあるいは必要な事業は織り込んできた。

質問 予算編成のときはかなりのものが上



総合支所の窓口

答

中期的な視点をもって財政運営をする

がってきていると。その要望をどう財政措置するかが財政の考える仕事だと思う。ここ数年かなりの黒字が出ているのに事業を大きくしない。基金や借金残高にここらまでという目標があるのか。

質問 財政調整基金がいくら欲しいという積算根拠はない。一般的な感覚として、現状の基金ぐらいいは持っている。借金も返せるとき

質問 予算編成のときはかなりのものが上

質問 織り込んできた。予算の査定の中で上がってきたものを精査して予算をつけていく。必要なサービスあるいは必要な事業は織り込んできた。

質問 予算編成のときはかなりのものが上

質問 織り込んできた。予算の査定の中で上がってきたものを精査して予算をつけていく。必要なサービスあるいは必要な事業は織り込んできた。

質問 予算編成のときはかなりのものが上

質問 織り込んできた。予算の査定の中で上がってきたものを精査して予算をつけていく。必要なサービスあるいは必要な事業は織り込んできた。

の實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

質問 行政改革について伺う。集中改革プランの實踐中であるが、

議 会 日 誌

4月

- 1日 町営バス北部路線出発式
- 5日 消防入退団式
- 6日 町内中学校入学式
- 7日 町内小学校入学式
川根高校入学式
- 12日 献茶式
- 21日 全員協議会



<町営バス北部路線>



<南アルプス世界自然遺産登録推進協議会>

5月

- 9日～10日 南アルプス世界自然遺産登録推進協議会
- 22日 富士山静岡空港内覧会
- 27日 全員協議会
- 28日 第1回臨時会

6月

- 7日 川根高校南麓祭
- 22日 全員協議会
- 25日 第2回定例会初日



<川根高校南麓祭>

9月議会の予定

- ◎ 8月28日(金) 9:00～ 全員協議会
- ◎ 9月 2日(水) 9:00～ 本会議
- ◎ 9月17日(木) 9:00～ 本会議(一般質問)

※ 本会議はどなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(56-2229)へお問合せください。

編集後記

「川根茶の歴史は古く、伝統を刻みながら悠久に川根茶はあり続ける。それ故、茶作り50年の人はそれだけで「名人」であり、こだわりの川根茶作りに打ち込んでいる人はそれだけで「匠」ではないか。名人、匠の称号を堂々と名乗り、川根茶魂もつと前面に出して川根茶を売ることだ。ブランドとはそういうものではないのか」。窮地にある茶農家に元氣を取り戻すヒントが得られればと思、静岡大学の農学博士、森田明雄教授の研究室を訪ねた折、博士からそんな言葉を頂いた。目から鱗が落ちる思いだった。そして、今年の「こだわりの川根茶2009」グループの奮闘に思いを寄せた。(M・H)

編集委員

委員長 杉本道生
副委員長 澤畑義照
委員 高畑徳治
委員 原全雅一
委員 山本信之

森山照信
高畑全信
原全雅一
山本信之